

# 放射線教育全体計画

喜多方市立第二小学校

## 1 ねらい

原子力発電所の事故により放射性物質が大量に発電所の外に放出された状況に適切に対処し、生涯にわたって安全な生活を送ることができるように、児童生徒の発達段階に応じて、放射線や放射能、放射性物質について理解させ、放射線から身を守る適切な行動をとることができるようにする。

## 2 指導方針

- (1) 文部科学省及び県教育委員会からの資料をもとに、放射線教育について教職員の共通理解を図り、具体的な指導場面を設定し、ねらいを明確にした指導ができるようにする。
- (2) 学級活動での授業を中心に、学年の発達段階に応じて学習内容を組織するとともに、他教科等との関連を図り、繰り返し指導することができるようにする。

## 3 指導内容

- (1) 放射線等に関する知識を得るための内容
- (2) 放射線から身を守るための内容

学 習 内 容 ・ 指 導 内 容		小学校		
		低	中	高
放射線等に関する知識を得るための内容	<input type="checkbox"/> 放射線，放射性物質の存在を知る。	◎	◎	◎
	<input type="checkbox"/> 放射線と放射能，放射性物質の違いを知る。	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 身の回りや自然界の放射線を知る。	○	○	○
	<input type="checkbox"/> 放射線の透過性について知る。		○	○
	<input type="checkbox"/> 放射線の単位，測り方を知る。			○
	<input type="checkbox"/> 放射線の種類，性質を知る。			○
	<input type="checkbox"/> 放射線の利用について知る。			○
	<input type="checkbox"/> 除染の意味を知る。			○
放射線等から身を守るための内容	<input type="checkbox"/> 放射性物質が一度に大量に放出された場合の避難の仕方を知る。	◎	◎	◎
	<input type="checkbox"/> 外部被ばくや内部被ばくをしないための生活の仕方を知る。	◎	◎	◎
	<input type="checkbox"/> 放射線の人体に対する影響について知る。	○	○	◎
	<input type="checkbox"/> 情報の収集の仕方を知る。			○
	<input type="checkbox"/> 外部被ばくと内部被ばくの影響について知る。			○
	<input type="checkbox"/> 食物と放射線量の関係を知る。			○
	<input type="checkbox"/> 心のケアの仕方を知る。			※

◎：その学年で重点的に指導する内容    ○：関連する学年で指導する内容    ※関連する教科等で指導する内容

#### 4 授業及び日常生活における指導

##### (1) 学級活動 ～ 日常の生活や学校への適応及び健康安全

###### ① 指導時数時数

ア 各学年 年間2時間 (小学校6年間で計12時間)

イ 現行の学級活動の内容を精選しても時数を生み出すことが困難なため、学級活動の標準時数+2時間とする。(学級活動の年間指導時数：1年生36時間，2～6年生37時間)

###### ② 各学年の主題配当

学年	放射線等に関する知識	放射線から身を守る
小1	・「ほうしゃせん」って、なんだろう (怖い放射線と怖くない放射線 自然放射線と人工の放射線)	・「ほうしゃせん」，なににきをつければ いいの (手洗いうがい，放射線が高い場所)
小2	・「ほうしゃせん」をだすものって，どん なもの (放射線を出すものと放射線 自然放射線と人工の放射線)	・「ほうしゃせん」に注意するって，どう するの (手洗いうがい，放射線が高い場所)
小3	・「ほうしゃせん」はどんな性質があるの (透過性，医療や工業・農業，調査・研究 での利用，発電と安全管理)	・「外部ひばく」をふせぐために (ホットスポット 除染等) (はなれる，時間を短くする，さえぎる)
小4	・「放しゃ線」の体へのえいきょうをしら べよう (身の回りの放射線被爆とがんな どの病気)	・「内部ひばく」をふせぐために (体にいれないようにする) (事故時のマスクの着用，食事の取り方等)
小5	・身の周りの放射線量を調べよう (放射線の単位(シーベルト・グレイ・ベクレル)，自 然放射線量，低放射線被爆の基準値等)	・放射能事故(原発事故)が起こったら① (放射線，放射性物質からの防護) (退避と避難，退避・避難の仕方)
小6	・身近に利用されている放射線と放射線量 を比べよう (放射線の量と健康，確定的 影響と確率的影响等)	・放射能事故(原発事故)が起こったら② (放射線，放射性物質からの防護) (情報収集，避難所生活，半減期等)

※ ( )内は主な指導事項

※ 当分の間は，前学年までの学習を適宜取り入れて指導する。

※ 低学年については，内容を明確に分けず，繰り返し指導できるようにする。

##### (2) 教科等との関連

※ 学習内容をふり返る場とする。(各教科等の目標からそれることなく取り上げる。)

<国語科> 6年「平和のとりでを築く」

… 広島・長崎の核兵器による被害，放射線の影響と平和等についての学習

<社会科> 5年「わたしたちの生活と環境」

… 環境汚染の一つとしての原発事故と健康や生活環境を守るため除線作業  
6年「長く続いた戦争」

… 原爆投下とそれによる放射線の影響

<理科> 4年「動物のからだのつくりと運動」

… X線写真による骨格の確認で放射線の性質を利用して撮影されたこと

6年「人とかんきょう」

… 地球環境の大切さと生き物と環境とのかかわり(自然放射線量等)

<生活科> 1・2年生

… 屋外での活動後の「手洗い・うがい等」の実践の意味の一つとして

- 1年生「じぶんの いちにちを ふりかえろう」
  - … 規則正しく健康に気をつけて生活すること（「手洗い・うがい等」）
- <家庭科> 5年「おいしいね 毎日の食事」
  - … 健康で楽しい食生活（放射性物質の検査も実施されていること）
- <体育科> 3年「けんこうな生活」
  - … 健康に過ごすための1日の生活のしかた（手洗いうがい等の意味）
  - … 健康によい環境と放射線量～放射線量の高い場所から離れる等
- 5年「不安やなやみがあるとき」
  - … 不安や悩みへの対処法（震災・原発事故と心のケア）
- 6年「病気の予防」
  - … 地域で行われている様々な保健活動（低線量被爆と除染の意味）
- <行事> 第2回 避難訓練
  - … 地震発生時の対応や避難に加えた、原発事故発生時の対応の仕方
  - ※ 正確な情報に基づいて落ち着いて行動できるようにする。
- <総合> 農業科
  - … 必要に応じてモニタリング調査の数値を提示するなどして放射線に関する安全・安心に配慮しながら学習を進める。

### (3) 日常生活における指導

※ 日常生活を安全に行うために、放射線について注意すべき事項を必要に応じて適宜指導する。

#### ① 指導する場

- 児童生徒に放射線安全指導を行う必要がある時、適宜行う。

#### ② 指導内容

- 日常生活において気をつけること
  - ・近づかないほうがよい場所
  - ・食べ物
  - ・掃除
  - ・心の健康 等
- 外出時、活動する時、気をつけること
  - ・天候
  - ・手洗い、うがい、シャワー
  - ・服装
  - ・遊び方 等
- その他
  - ・健康管理
  - ・安全対策
  - ・外出地域 等

### 5 指導上の留意点

- (1) 児童生徒の不安をあおるような指導ではなく、現状を正しく理解し適切な行動がとれるようにする。
- (2) 被災、避難児童生徒の心を傷つけないように最新の注意を払いながら、科学的な視点から適切な指導を行う。
- (3) 最新の情報のもと、考え方に偏りのない、公平な指導を行う。
- (4) 学校での指導内容について保護者に知らせ、協力して指導できるようにする。(お便り等)
- (5) 社会的状況の変化をふまえ、必要に応じて学習内容を検討し、柔軟な指導を行う。
- (6) 文部科学省の副読本（小学生のための放射線副読本『放射線について考えてみよう』）及び福島県教育委員会並びに福島県災害対策本部からの資料を活用し、実態に応じて指導できるようにする。